

調査対象	自治会 951件	連合自治会 88件	地域コミュニティ連絡協議会 52件	計1091件	回答率
回答件数	自治会 805件	連合自治会 59件	地域コミュニティ連絡協議会 25件	計889件	81.5%

問1 令和7年度に実施した防災活動はありますか。（複数回答可）		
防火・防災訓練	238	17.8%
防災講話（出前講座も含む）	144	10.7%
チラシ等による啓発	319	23.8%
避難所運営訓練	29	2.2%
地域避難所（自治会等のみで運営する避難所）の運営	65	4.8%
地域防災マップ・コミュニティタイムラインの作成	44	3.3%
地域防災マップの見直し	61	4.6%
自主防災組織結成に向けた取り組み	32	2.4%
長崎市民防災リーダーの養成	40	3.0%
特になし	314	23.4%
その他	54	4.0%
	1,340	100.0%

「その他」の主な内容

防災講習会受講、市民防災リーダーフォローアップ研修受講、連合自治会の防災活動に参加、地コミの防災活動に参加、夜警・パトロール、地域避難場所の周知、避難訓練・消火訓練、消防団の訓練を見学、防災器具の点検、出水・消火栓の確認・指導、初期消火用具格納庫を設置、消火器を自治会で一括購入、全戸に防犯ブザー、防犯笛を配布、マンション内で防災一斉放送を実施、長崎大水害時の被災写真を公民館玄関に掲示、防災連絡網の作成・見直し、災害時支援者名簿を整備、ささえあいマップ、防災用個別受信機の借受

問2 あなたの地域の防災活動は、誰が主導的な役割を果たしていますか。（複数回答可）		
会長	509	35.4%
防災担当	136	9.5%
消防団員	254	17.7%
防災士	13	0.9%
市民防災リーダー	97	6.8%
自主防災組織	68	4.7%
民生委員児童委員	102	7.1%
わからない	71	4.9%
主導的な役割を果たしている人や組織がない	132	9.2%
その他	54	3.8%
	1,436	100.0%

「その他」の主な内容

自治会役員・班長、連合自治会長、連合自治会役員、女性防火クラブ、青年部、育成協議会、自治会内の消防士、消防OB、氾濫の可能性がある川の周辺の会員、地域コミュニティ協議会の防災部会等、マンション理事会・マンション管理組合、防火管理者

問3（自治会、連合自治会のみ） 近年、自然災害が相次ぐ中、災害発生時の初動対応や相互扶助を担う自主防災組織の役割がますます重要になっております。あなたの自治会、連合自治会、地域コミュニティ連絡協議会で、結成している自主防災組織の活動状況を教えてください。		
活発に活動している（問4へ）	69	8.0%
あまり活動していない（問4へ）	223	25.8%
まったく活動していない（問4へ）	79	9.1%
自主防災組織を結成していない（問3-1、問3-2へ）	334	38.7%
自主防災組織を結成しているかわからない（問3-2へ）	159	18.4%
	864	100.0%

問3-1 自主防災組織を結成していない理由等があれば、お教えてください。（複数回答可）		
自治会員の高齢化	134	36.3%
会員数の減少	66	17.9%
住民の協力が得られない	29	7.9%
自治会単独では困難	90	24.4%
結成の必要性を感じない	35	9.5%
その他	15	4.0%
	369	100.0%

「その他」の主な内容

リーダーとなるべき者がいない、会員の関心が薄い、結成の機運が高まっていない、自治会役員の負担が重くなる、説明を受ける時間的余裕がない、賃貸マンションで入居者の多くが県外出身者であるため、会に参加する者が少ない

問3-2 今後、自主防災組織の結成を希望しますか。また、自主防災組織の結成に向けた説明会の実施を希望されますか。		
結成を希望する	16	4.7%
結成を希望しない	166	49.1%
説明会を希望する	32	9.5%
未回答	124	36.7%
	338	100.0%

問3（地域コミュニティ連絡協議会のみ） あなたの地域コミュニティ連絡協議会の区域において、地域コミュニティ単位で自主防災組織を結成することについて、どのようにお考えですか。		
結成したい	3	12.0%
検討したい	10	40.0%
現時点では難しい	6	24.0%
必要性を感じない	2	8.0%
わからない	4	16.0%
すでに結成している※	0	0.0%
※地コミで唯一自主防災組織を結成している西北校区まちづくり協議会が未回答であるため0件	25	100.0%

問3-1（地域コミュニティ連絡協議会のみ） 今後、自主防災組織の結成に向けた説明会の実施を希望されますか。		
希望する	8	32.0%
希望しない	12	48.0%
未回答	5	20.0%
	25	100.0%

問4 地域防災マップの作成を希望しますか。または、作成をしている地域においても5年を目安として、地域の実情に変化があれば見直しの提案を行っています。地域防災マップの見直しに向けた説明会の実施を希望しますか。		
作成を希望する※	241	27.0%
作成を希望しない	387	43.2%
説明会を希望する※	139	15.5%
未回答	128	14.3%
※6団体が「作成を希望する」と「説明会を希望する」の両方にチェック（889+6=895）	895	100.0%

問5（自治会、連合自治会のみ） 長崎市では、避難所資機材として、簡易トイレ、簡易ベッド、パーティション（テント型）を、令和8年度から指定避難所に配備する予定です。（数量は未定です。） 配備完了後に、この避難所資機材のことを自治会に加入されている方に周知していただけますか。		
はい	735	85.1%
いいえ	75	8.7%
未回答	54	6.2%
	864	100.0%

問6（自治会、連合自治会のみ） 長崎市では、指定避難所開設時、市職員が到着するまでの間、地域の方が速やかに避難所を開設し、また地域の方が自ら運営に関わることで住民が安心して避難していただけるよう、あらかじめ覚書を結び、行政と地域が連携した避難所の開設・運営に取り組んでいます。（現在57箇所）今後、行政と連携した避難所の開設・運営を希望しますか。また、説明会を希望しますか。		
締結を希望する※（問7へ）	169	19.0%
締結を希望しない（問7へ）	370	41.7%
説明会を希望する※（問7へ）	205	23.1%
すでに締結している（問6-1へ）	32	3.6%
未回答	112	12.6%
※24団体が「締結を希望する」と「説明会を希望する」の両方にチェック（864+24=888）	888	100.0%

問6-1（自治会、連合自治会のみ） 現在覚書を締結している避難所以外で、今後新たな指定避難所について覚書を締結することを希望しますか。また、連携避難所の説明会を希望しますか。		
新たな締結を希望する	0	0.0%
新たな締結を希望しない	18	56.3%
説明会を希望する	2	6.2%
未回答	12	37.5%
	32	100.0%

問7（地コミは問5） その他、今後取り組みたい防災活動はありますか。（複数回答可）		
防火・防災訓練	253	20.3%
防災講話（出前講座も含む）	209	16.7%
避難所運営訓練	81	6.5%
チラシ等による啓発	485	38.8%
マイ避難所の普及啓発	96	7.7%
地域防災マップ・コミュニティタイムラインの作成	107	8.6%
その他	18	1.4%
	1,249	100.0%

「その他」の主な内容

連絡網の作成・見直し、高齢者の現況確認、会報で防火・防災の留意点や危険個所を周知、防災マニュアル整備、シミュレーション、地区内パトロール、連合自治会やまちづくり協議会と連携、防災イベント参加、防災リーダーの育成

その他：ご意見・ご要望等がございましたらご記入ください。

1. 高齢化・担い手不足に関する声

- 高齢化が進み、自治会活動や防災活動の継続が困難になっている。
- 会員数の減少や自治会加入率の低下により、活動できる人材や資金が不足している。
- 若い世代の参加や協力が得られず、役員の担い手不足に悩んでいる。
- 高齢者や独居高齢者が多く、防災活動や避難支援のあり方に課題を感じている。
- 高齢化により自治会運営が困難となったため、公園掃除をする人を市から出してもらえないでしょうか。

2. 自主防災組織に関する声

- 自主防災組織はあるが、高齢化や参加者不足により十分に機能していない。
- 自主防災組織が自然消滅した。
- 自主防災組織の必要性は感じているが、結成や運営が難しい。
- 今後、自主防災組織の結成や再構築を検討している。
- 自主防災組織の役割や意義、継続的な教育の必要性を感じている。

3. 連合自治会・まちづくり協議会等との連携を望む声

- 単独自治会では防災活動や避難所運営が難しく、連合自治会単位での取組みを希望している。
- 防災訓練や自主防災活動は、地域コミュニティ連絡協議会主体で進めてほしい。
- 複数自治会による合同訓練や広域的な取組みを希望している。

4. 防災訓練・防災活動に関する声

- 防災訓練や防火活動を継続して実施している。
- 今後、防災訓練を予定しており協力をお願いしたい。
- 地域特性に応じた訓練や施設整備を進めてほしい。
- 防災訓練を実施したいが、場所や人員確保に苦慮している。
- 自治会ではいつ起こるか知れない事には管理が出来ない。また、市と県の連携がとれていない様に感じる。

5. 防災講話・情報提供・研修を希望する声

- 防災講話や説明会、講習会を実施してほしい。
- 防災リーダー講習会の日程や、防災リーダーの役割について知りたい。
- 集合住宅や高齢者・独居高齢者支援に関する助言を求めている。
- 簡易トイレの使い方や災害時の生活に関する知識を学びたい。
- 災害時のライフライン停止への対応や市の計画を知りたい。

6. 避難所・避難行動に関する声

- 高齢者や障がい者は避難所まで移動すること自体が難しい。
- 近くに避難所がない、または避難所の位置・運用状況が分からない。
- 避難所設備の充実やバリアフリー化が必要と感じている。集会所や公民館を避難所として活用・整備している。
- マンションや集合住宅では在宅避難を想定している。
- 東公園に設置されている避難マップ掲示板が壊れているので、交換してほしい
- 避難所や連携避難所に関する制度や運用について相談したい。
- 問5の避難所資機材の周知について、説明資料やパンフレットの配布を希望。自治会会員だけでなく地域全体へ周知したい。

7. 防災マップに関する声

- 現在当地区で砂防ダムの建設が行われており、工事完了後にマップの見直しを行いたい。
- まずは役員向けの説明会を希望している。

8. 地域特性・災害リスクに関する声

- 斜面地や階段道路が多く、避難や救助活動が困難である。
- 車両が進入できない地域があり、消防・救急活動への不安がある。
- 孤立時の自治会や行政の対応について知りたい。
- 長崎大水害の経験や近年の災害を踏まえ、防災への不安を抱いている。